

昭和音楽大学 公開講座&ワークショップ 世界のバレエ学校シリーズ

第1回 ロイヤル・バレエ・スクール

The Royal Ballet School

イギリスの名門ロイヤル・バレエ・スクール(RBS)より講師をお招きし、
レクチャーを交えつつ実際にスクールでの指導を再現していただきます。

2010年 2月21日(日)・22日(月)

昭和音楽大学 テアトロ ジーリオ ショウワ

(小田急線 新百合ヶ丘駅南口 徒歩4分)

講師:



ゲイリーン・ストック
(RBS校長)



ジェイ・ジョリー
(RBS副校長)



ゲイリー・ノーマン
(RBS教師)



ダイアン・ファンショール
(RBS教師)

ほかロイヤル・バレエ・スクールの生徒4名が出演いたします。

モデレーター: 小山久美 (バレエ研究所所長、昭和音楽大学短期大学部教授)


後援:  「しんゆり・芸術のまちづくり」フォーラム

Photo by Patrick Baldwin

Photo by Bill Cooper

主催・お問い合わせ
昭和音楽大学舞台芸術センター
バレエ研究所

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 [昭和音楽大学北校舎内]
TEL 044-953-9858 FAX 044-953-6652
[E-mail] ballet@tosei-showa-music.ac.jp

ロイヤル・バレエ・スクール

テアトロ ジーリオ ショウワ
(小田急線新百合ヶ丘駅南口徒歩4分)

講師

The Royal Ballet School



ゲイリー・ストック

Gailene Stock [RBS校長]

オーストラリアでバレエを学び、ロイヤル・バレエ・スクールに留学。ダンサーとして輝かしいキャリアを積んだのち、数々のバレエ学校の校長を歴任。1997年には、バレエ界における貢献が認められ、オーストラリア勲章(AM)を授与された。1999年に、ロイヤル・バレエ・スクールの校長に就任。国際的にも高く評価され、ローザンズ国際バレエコンクールをはじめ、数多くのコンクールの審査員を務めている。



ジェイ・ジョリー

Jay Jolley [RBS副校長]

アメリカ合衆国ユタ州ベインソンでバレエを学ぶ。ニューヨーク・シティ・バレエ等で活躍し、その後ロイヤル・バレエ団のプリンシパル・アーティストとなる。ダンサーとしてキャリアを積んだのちにビジネス実務を学び、バーミンガム・ロイヤル・バレエのカンパニー・マネージャーを経て、1996年、ロイヤル・バレエ・スクールのアドミニストレーターに就任。1999年より同校の副校長を務める。



ゲイリー・ノーマン

Gary Norman [RBS教師]

オーストラリア・バレエ・スクールで学び、1970年にオーストラリア・バレエ団に入団。2年後にプリンシパル・アーティストに昇進し、数多くのバレエ団でゲストとして活躍する。その後、自身の出身校でもあるオーストラリア・バレエ・スクール等でバレエ・マスターを歴任し、現在はロイヤル・バレエ・スクールで後進の指導にあたる。



ダイアン・ファンショール

Diane van Schoor [RBS教師]

ケープタウンでバレエを学ぶ。ロイヤル・バレエ・スクールの教師になる以前は、長期間にわたり南アフリカ共和国のチェクケッティ協会の会員であり、チェアマンおよび芸術監督を務めた。イギリスの名門ダンス教師協会であるISTDで試験官をつとめ、カナダ・ナショナル・バレエ・スクールやバリ・オペラ座バレエ学校など、様々なバレエ教育機関からゲスト教師として招かれている。

ほかロイヤル・バレエ・スクールの生徒4名が出演いたします。

モデレーター 小山久美(バレエ研究所所長、昭和音楽大学短期大学部教授)

内容(通訳付)

2/21(日)	10:30~12:30	14:00~16:00
	講師陣による講演 ロイヤル・バレエ・スクールの概要とその教育システムについて ロウアースクール(11~16歳の生徒向け)のトレーニングについて	ワークショップ ロウアースクールのデモンストレーション・クラス (ロイヤル・バレエ・スクールの生徒および受講生が参加)
2/22(月)	13:00~15:00	16:00~18:00
	講師陣による講演 アップアースクール(16~18歳の生徒向け)のトレーニングについて	ワークショップ アップアースクールのデモンストレーション・クラス (ロイヤル・バレエ・スクールの生徒および受講生が参加) ※RBSの生徒によるソロおよびパド・ドゥのデモンストレーションを含む

【世界のバレエ学校シリーズとは】

世界の著名なバレエ学校を招聘し、その教育システムと指導方法をご紹介します。バレエを学ぶ人だけでなく、日本のバレエ指導者の疑問にお応えし、日本におけるバレエ教育システムの整備へとつなげることを目指します。その第1回として、イギリスの名門ロイヤル・バレエ・スクール(RBS)より校長以下3名の教師をお招きし、公開講座およびワークショップを開催いたします。

ロイヤル・バレエ・スクールでは、多数の外国人留学生を受け入れており、生徒たちのバックグラウンドは実に多様です。また、卒業生たちの活躍は近年ますます国際化しつつあり、伝統の「ロイヤルスタイル」を習得することにとどまらず、他のスタイルに柔軟に対応できるダンサーを育成することが求められています。こうした背景に基づいた教育システム・指導方法は、様々なメソッドがミックスされながら発展してきた日本のバレエ教育現場に多くの示唆を与えてくれることでしょう。